

# 事業環境・事業構造を見据え、グローバルの生産拠点・販売拠点の構造改革を推し進める

## グローバル構造改革 コンサルティング

詳しいご内容・お打ち合わせをご希望の場合は、  
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：  
株式会社日本能率協会コンサルティング  
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>  
お問い合わせ番号：03-4531-4307



お問い合わせフォーム

## このような課題はありませんか？

- 為替変動や地政学リスクを踏まえて、グローバルの構造改革が重要な経営課題として認識されている
- 国内外の生産バランス・海外拠点のオーバーキャパシティなど、サプライチェーン改革が喫緊の課題になっている
- 市場性が見込める地域への販社展開や、リージョン規格認証、現地で保有すべき機能など、取り組むべき課題に着手できておらず、見切り発車となっている
- さらに、グローバルの志向性を持つ人材が限られており、グローバルの事業戦略は描けども実行が伴っていない



**事業環境・事業構造を見据え、グローバルの  
生産拠点・販売拠点の構造改革を推し進める！**

日本の製造業は、高度経済成長期よりグローバルに拠点展開している企業が多く見受けられます。

当時は安い労働力や円高・地政学リスクなど、今では考えられない事業環境が前提にあります。

しかしながら、昨今の振興国の賃金水準の上昇や、過去に類を見ない円安水準、地政学的リスクなど、まさにグローバルでの生産拠点を再考すべきタイミングではないかと考えます。



### JMACの 特徴

JMACは日本一製造業の実態に詳しいコンサルティングファームであると自負しています。事業環境を見据え、現状のサプライチェーンを認識し、グローバルでの構造改革をご支援いたします。

# JMACのコンサルティングの特徴

グローバルの事業構造を見据えて、各生産拠点のサプライチェーン構造の実態を見える化します。



## 1.現状のサプライチェーン構造の認識、事業環境の認識

- 事業環境の認識・事業目標の前提の整理
- サプライチェーン構造の認識、拠点間内部取引金額の整理

## 2.グローバル構造改革の戦略オプションの策定、評価

- グローバル構造改革オプションの立案
- グローバル構造改革の制約条件・ボトルネックの整理
- オプション評価観点の整理・合意、評価に基づく方針の策定

## 3.マスタープランの策定・実行モニタリング

- 構造改革マスタープランの策定
- 実行体制・責任の明確化
- モニタリング方法の明確化
- 経営会議での報告資料の作成

# コンサルティングの進め方

サプライチェーンの現状実態を踏まえ、グローバルでの構造改革の戦略オプションを整理します。

戦略オプション例	具体的内容例	日本	中国	タイ	ベトナム	調査項目例
A 日本内製部品の海外移管 (キャパオーバー対応)	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場手狭で、部品内製がキャパオーバー、海外拠点または、各拠点の外注先探索が必要。</li> <li>日本国内内製を、いきなりベトナムに持って行くのは技術的リスクあり。中国工場への移管が濃厚。</li> <li>タイは廉価品群の生産の移管を推進中。</li> <li>将来的には、高級品群を、中国へ生産移管する可能性もあり。</li> </ul>	生産 ↓	生産 ↑ 調達 ↑		生産 ↑ 調達 ↑	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生産キャパ試算</li> <li>○調達競争力評価</li> <li>○調達インフラ評価</li> </ul>
B ベトナム現地調達の強化 (コストダウン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本経由・中国経由⇒ベトナムへの物流を減らし、ベトナムの現調を増やすことで、調達ポリューを活用し、コストダウンを図る。</li> <li>ベトナム技術集積動向調査、現調先探索、調達品の技術・品質の確保強化</li> </ul>	現調 ↓	現調 ↓	—	調達 ↑	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人件費上昇予測</li> <li>○生産キャパ試算</li> <li>○調達競争力評価</li> <li>○調達インフラ評価</li> </ul>
C タイ現地調達の強化 (コストダウン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車産業に比べて、豊富な調達先探索が難しい状況。タイは現地調達率が低い。</li> </ul>	生産 ↓		生産 ↑ 調達 ↑		<ul style="list-style-type: none"> <li>○人件費上昇予測</li> <li>○生産キャパ試算</li> <li>○調達競争力評価</li> <li>○調達インフラ評価</li> </ul>
D 中国調達リスク分散 (リスク分散)	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国リスクの位置づけ⇒(塗装など)環境規制等、現地でのモニタリング強化</li> <li>中国は、部品供給拠点として量を増やす方向の位置づけ(サプライヤーは多く外注しやすい)</li> <li>数地拡張が不可能</li> <li>製品組立の外注化構想も検討余地あり</li> </ul>	現調 ↑	現調 ↓	—	調達 ↑	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中国リスク調査</li> <li>○調達競争力評価</li> <li>○調達インフラ評価</li> </ul>



## 対象部門

- 役員
- 経営企画部門
- 国際事業部門・海外営業部門
- グローバル生産統括部門 など

## Case

業界	娯楽用機器業界
会社プロフィール	プライム上場メーカー
テーマ	グローバル生産構造改革支援
背景	中国市場の影響を受け、主力事業の売上が大きく減少。海外製造拠点は老朽化し、放置されている。30年前より中国市場向け製造拠点を持ってきたが、昨今の事業環境を踏まえて生産拠点を見直したい。
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● グローバルの生産拠点の構造把握</li><li>● 現地生産工場の視察及び現状分析</li><li>● 工場再編の制約条件・ボトルネックの整理</li><li>● グローバル構造改革のオプション整理</li><li>● グローバル構造改革の方針策定</li></ul>

## 面談

貴社課題について理解し、JMACのアプローチの説明、ご提案の方向性についてご相談します。  
必要に応じて、NDAをご準備します。  
現場視察により理解を深めさせていただく場合もございます。

## 提案

お打ち合わせ内容を踏まえて、貴社課題に添ったコンサルティング計画提案書をご提示させていただきます。

## 契約

JMACご提案を採用いただきましたら、業務委託契約書の締結準備をさせていただきます。

## 実施

コンサルティングを実施スタートいたします。  
キックオフを経て、  
■現状分析  
■関係者ミーティング  
■改善支援  
■推進報告会  
を実施しながら課題解決に努めます。

お問い合わせ先：  
株式会社日本能率協会コンサルティング  
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>  
お問い合わせ電話番号：03-4531-4307